

そら組だより 6月 ほしのようせいに でがみをかこう！

ふうとうもつくろう！



ほしのくについて
どんなところかな？



なんてかこうかな？



星の妖精から手紙が届きました。手紙の内容を知ると「いつ来てくれるのかな？」「会いに来てくれるの嬉しいな」「早く会いたい！」と友達と一緒に話をして楽しみにしていました。

次の日の朝登園してくると、数人の子どもが家で星の妖精へ手紙を作ってきてくれていました。それを見た周りの友達が「私も作りたい！」となり、材料を用意すると友達と一緒に星の国ってどんなところだろうと話しながら絵を描いていました。絵が出来上がると、手紙の内容を見に行き文章の書き方を見ながら書き進めていました。知らない字があると、ひらがな表を見て調べたり、友達同士教え合ったりする姿も見られました。

星の妖精へ思いを届けたいという気持ちから、遊びの中で、手紙の書き方を知ることができ、文字への興味・関心が高まっています。子ども達の興味が就学に向けての力につながるように、遊びの姿を見守りながら育てていきたいと思えます。